

第2回リユース・リサイクル部会報告

1. 日 時

平成17年10月7日 13時30分～14時50分

2. 場 所

塩谷広域行政事務組合 1階大会議室

3. 出席者

職 名	氏 名
部会長	(学識経験者) 小久保行雄
副部会長	(矢板市) 長谷川建
委員	(さくら市) 天野順子 関 忠司(欠席)
	(塩谷町) 立岡芳司
	(高根沢町) 飯泉八重子
	(地元住民代表) 岡田 明
	(アドバイザー) 中村祐司
事務局	(日本技術開発) 中尾さやか、中山伸吾

4. 議事項目

- ・各市町でのごみの分別の違いについて
- ・プラスチック類の取扱いについて
- ・その他

5. おもな意見等

- ・各市町の中で分別品目、収集回数が違う項目が多い。
- ・プラスチック類を分別収集するか、適切な管理の下で焼却するかについて、方向性を出す必要がある。
- ・喜連川地区では、収集したプラスチック類をマテリアルリサイクルしている。まず、住民が分別しやすい品目を収集対象としている。
- ・プラスチック類の取扱いにより、今後整備する施設計画が決まってくる。
- ・住民の立場から行政への要望としては、可能な部分から資源化を推進してほしい。具体的には、住民が理解しやすい施策を実施してほしい。
- ・芳賀町、小田原市など、資源化に関して先進的な事例があるので、調査して次回報告する(委員)。
- ・最終的には他の先進事例の状況を調査し、本組合にふさわしいシステムを構築してほしい。